

# 日本中国伝統功夫研究会

(東京)

## 本当に充実した人生とは？

## 太極拳・八卦掌を伝える女性の流儀

### 経

済至上主義的なあり方に行き詰りを感じてしまった。そのような人も多いのではないだろうか。

同じ考えを抱き、太極拳の世界に飛び込んだ女性がいる。日本中国伝統功夫研究会の会長を務める、横山春光先生だ。

「太極拳には中国三大思想である仏教、儒教、道教の全ての要素が含まれています。太極拳の特徴は、体と心の統一を図ることで、その思想を自らの心身で体現できることです」(横山先生)



横山 春光 先生

現在では、吉祥寺、恵比寿、銀座、千歳烏山、たまプラーザ、高津、新木場の7カ所

で教室を展開している。1クラスは10人前後の少人数制で、1回あたり2時間程度だ。受講者の層は20、70代と幅広く、主婦から仕事帰りに受講する社会人まで様々。男女比も半々くらいだという。

もともとミュージシャンを目指し、高校卒業後に上京した横山先生。その夢が破れ、一度はOLになったものの、物質的には満たされても、苦しさを感じる日々だったという。その時に出会ったのが太極拳だった。当初は太極拳家である日本の禅の僧侶に師事していたが、「これこそ自分の求める道」と感じた横山先生は、一念発起し、中国留学を決

意する。

中国武術の拳種は外家拳と内家拳に分けられる。内家拳に分類されるのは太極拳・八卦掌・形意拳の3つだ。6年間にわたる留学中に、横山先生は太極拳に加え、八卦掌も修めることとなる。北京郊外に在住する麻林城老師に師事し、真の八卦掌とは、ただ疲労する鍛錬ではなく、心身を養い、自然と共に生きる術であると教えられ、深く感銘を受ける。

「太極拳や八卦掌を学び、健康になることがゴールではありません。教室は、共に真摯に取り組む仲間と交流し、人格を磨き合う場です。ここで得たエネルギーを、現実の世界で生かすことが大切です」(横山先生)

ちなみに、中国武術と功夫は混同されがちだが、功夫は本来、中国語で「職人の技量」という意味を表す。夫は本来、中国語で「職人の技量」という意味を表す。夫は本来、中国語で「職人の技量」という意味を表す。



らせん運動が特徴の八卦掌(上)、太極拳クラスの練習風景(下)

夫は本来、中国語で「職人の技量」という意味を表す。夫は本来、中国語で「職人の技量」という意味を表す。

「素直に生きる」と、今後は、日本と中国の老師達から学んだ技術・精神を伝えていける指導員の養成にも力を入れていきたいという横山先生。また、他分野のリーダー達と交流し、新たな発想・表現方法を開拓していきたいという思いもある。

「社会への知見をより広めたい。それは、私が現代日本で太極拳や八卦掌を伝える

【会社データ】  
本社 東京都渋谷区恵比寿南2-4-17 グリーン・アベニユー1F「スペースランド」  
☎ 080-12262-0394  
事業内容 太極拳・八卦掌の指導、教室運営  
<http://kungfu-life.com>